

2010年6月7日

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社
社長 ナレッシュ・セティ 様

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン労働組合
中央執行委員長 木之下 幸三

フィールド業務についての改善要求

昨年来より、CVS カバレッジの過重による従業員の労働負荷問題を始め、本年のライター事故等々、我々従業員を取巻く労働環境は、厳しいものがあり、本年4月度のTM&D組織再編を機に改善されることと思いましたが、昨今の活動戦略に、疑問と戸惑いを覚えます。

昨年末の税制改正大綱の発表以降、たばこ業界は、大変大きな局面を迎えていることは、重々承知しており、会社も柔軟な対応が必要なことも了解しています。

しかしながら、本年度の新製品発売に関して、下記のようなトラブルが、対外的にも、また、社内の従業員にも、大変大きな影響を与えたことを痛感しております。

これらの問題につきまして、現況及び改善要求を、下記のとおり明記させていただきますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 長時間労働によるモチベーションの低下とストレスの増大

以下(2.)のような、唐突で無計画と思われる活動指示が、長時間労働に繋がり、従業員は、これまでのような積極的な業務遂行に欠ける面が見受けられる。

2. 活動業務負荷の拡大と事態説明の欠如

上記(※1.)の原因と思われるのは、次のような配慮に欠けた本社からの指示や対応があげられる。

- ① ケント・ナノテック・メンソール発売延期について、社員に対する事態説明の欠如および説明責任に対する曖昧な対応。
- ② ケント・ナノテック・メンソール発売日変更について、6月上旬予定で取引先へ連絡したにも関わらず、急遽の発売日変更による混乱の発生と社員による取引先への対応。
- ③ 一連の不測事態に関する情報の錯綜および度重なる活動指示の変更。
例) 4・5月度に実施されたセル・イン活動指示の迷走が従業員の混乱と意欲低下を招いた。
- ④ ディラーリリース・POP等のマテリアル不備による活動の非効率化。
例) 取引先へ案内済み、配付済み書面の内容訂正に費やされる労力及び時間
- ⑤ 休日出勤で対応しなければ完遂出来得ない程に過多となっている活動内容
例) 6月度の多岐に亘る活動項目(価格改定作業、クールマックス事前活動、CVS 返品対応など)

3. 改善要求

① 超過勤務の改善(廃止)

就業時間を遵守した活動計画の立案。但し、新発売・価格変更等、当社にとって重要な戦略が展開される時期は、予め、その予想される1日の労働時間と期間を組合側に提示頂きたい(提示/相談すること)。

② 活動計画についての事前検証の徹底

活動実践に於けるカバレッジ・プランの妥当性を検証して現実的な活動指示とする事。

③ 危機管理体制の確立

活動全般に影響を及ぼす不測事態や過失を抑止する為のチェック機能の強化。

本状につきましては組合員の総意に基づく進言である事を御理解頂きまして次回の労使協議会までに書面による回答を御願い致します。

以上